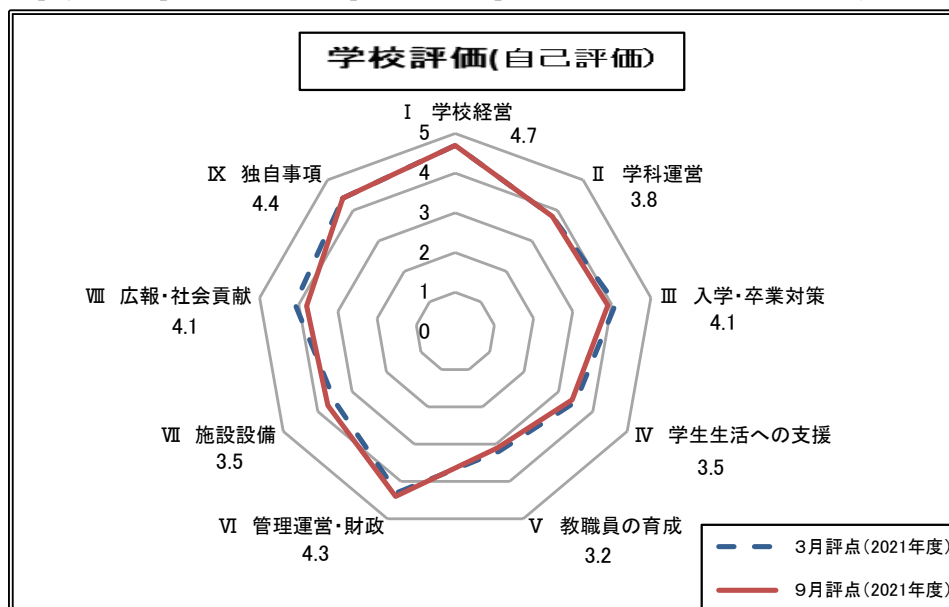


令和3年度 学校評価結果

本校は教育の質の向上とより良い学校運営をめざして、教員による「学校評価」を実施しています。

今年度は評価項目を見直し、9領域42項目について、9月、3月に5段階評価（良い「5点」、やや良い「4点」、普通「3点」、やや不十分「2点」、不十分「1点」）を行い、カテゴリーごとの平均点を表しました。



結果

全体の平均点は、3.9点(中間3.8点)であり、すべてのカテゴリーが普通以上です。

【I 学校運営】組織目標・年間運営計画に基づき委員会・係活動に取り組めました。学校評価の取り組みを今後の学校運営に活かしていきます。

【II 学科運営】年間をとoshi、ほぼ予定通りに講義・実習が行えました。学内ではICT機器を活用した講義・演習を取り入れ、教育の質向上に努めました。今後は授業評価、卒業生評価等の分析結果をもとに、本校の教育活動の課題を明らかにします。

【III 入学・卒業生対策】入学生確保のために、主にオンラインによる広報活動を行いました。就業促進・就業定着支援として、「卒業生と語る会」や「卒業生交流会」を実施しました。今後は取り組みを評価し、次年度の取り組みに反映します。

【IV 学生生活への支援】学習面・心理面・生活面の支援として、教員による個別相談を行いました。また、奨学金や授業料減免等の情報提供を適時行い、学修継続のため経済的支援を行いました。

【V 教職員の育成】課題をふまえた職場内研修を月に1回実施しました。教員は主にオンラインによる研修を受講し自己研鑽に努めました。また、教員間の授業参観では、授業内容・方法に対する意見交換ができました。今後も授業参観や授業研究に計画的に取り組めます。

【VI 管理運営・財政】年間計画に基づき、計画的な予算策定・事業執行ができました。災害時の危機管理として、地震を想定した避難訓練、8月豪雨災害時の振り返り、備蓄品の管理、寄宿舎入寮生の避難訓練などを行いました。今後は学生生活実態調査、寄宿舎入寮生調査の意見をもとに、指導方法の見直しや環境改善に取り組めます。

【VII 施設設備】校舎・寄宿舎の大規模空調設備改修が完了しました。今後も計画的な設備改修に取り組めます。

【VIII 広報・社会貢献・地域活動】ホームページは適時更新や様式変更を行いました。学生自治会を中心に地域のボランティア活動に取り組めました。

【IX 独自項目】寄宿舎は完全個室化とし、感染防止対策を徹底しました。8月豪雨時には一部の在寮生が避難所に避難しました。引き続き、感染予防対策、災害訓練を行い、安心・安全な生活環境維持に努めます。